

## ■臨時下校の3つのパターン

学校から指示のあったパターンに沿ってご協力をお願いします。

Aパターン(児童の地区別集団下校)	
気象状況	雨は降っているが、児童が自力で家に帰宅できると判断される場合
下校の方法	①町別に集団下校 (屋内社会体育居残りあり、学童保育受け入れあり)
保護者への連絡	保護者の下校途中の見守りの要請 (お迎えの要請なし)
集合場所	体育館
留意事項 (主は地区担当)	①児童は、地区別に集団下校で帰る。職員は担当地区の下校を引率する。 ②地区リーダーは帰宅後、学校へ電話報告をする。

Bパターン(お迎え・帰宅可能・待機後引き渡し の3種で下校)	
気象状況	雨が大量に降っており、土砂災害・浸水被害が予想される場合
下校の方法	①迎え可能な保護者への引き渡し ②帰宅可能児童は町別集団下校 ③帰宅可否が未確認児童は学校待機の後、引き渡し下校 (社会体育居残りなし、学童保育受け入れは確認してから対応)
保護者への連絡	①保護者に学校(体育館)への迎えの要請 ②各町理事8名への電話連絡 ③地区別の担当保護者による迎えの許可 ④駐車場は運動場 ⑤帰宅可否が未確認児童保護者への連絡要請(地区担当)
集合場所	体育館
留意事項 (主は地区担当)	①保護者が迎えに来た児童は、体育館から保護者と一緒に下校。(地区担当は名簿で確認) ②保護者が迎えに来られない児童は、帰宅の可否を確認し、可能な児童は地区担当職員の引率で集団下校。(確認できた児童のみ下校させる。) ③帰宅の可否が確認できない児童は、連絡が付くまで学校待機とし、お迎えによる引き渡し下校。 ④残留職員は待機児童の保護者と連絡努力を継続。(地区担当)

### ■Bパターンの保護者の動き

- ①運動場に駐車する。
- ②児童玄関から校舎に入り、体育館後方へ移動する。
- ③指示に従って、連れて帰るお子さんの列に行き、地区担当職員と引き取りの確認をする。
- ④体育館から児童玄関を通って運動場に行く。
- ⑤出入りの車に注意して安全に退出する。

Cパターン(完全引き渡し下校)	
気象状況	雨が大量に降っており、諫早市に大雨・洪水警報が出ている。 (徒歩で下校をさせると、児童に身の危険が予想される)
下校の方法	児童は教室待機し、保護者の迎えによる完全引き渡し下校を行う。 (社会体育居残りなし、学童保育受け入れなし)
保護者への連絡	①保護者に学校(教室)への迎えの要請 ②確実に保護者が我が子だけを迎えに来ることの確認 ③駐車場は運動場 ④迎え時刻が遅くなる旨の報告要請
集合場所	各教室
留意事項 (主は学級担任)	①保護者が迎えに来るまで、児童は担任と共に教室待機。 ②複数児童在籍の保護者は各教室を回り、兄弟全員を迎えに行く。 ③担任は、誰が保護者と下校したか名簿で確認する。 ④職員室の残留職員は連絡係となり、保護者からの電話連絡内容を教室の担任に随時伝達する。 ⑤迎え時刻の報告がない保護者への連絡努力を継続する。(学級担任)

### ■Cパターンの保護者の動き

- ①運動場に駐車する。
- ②児童玄関から校舎に入り、お子さんの教室へ向かう。
- ③学級担任と引き取りの確認をする。
- ④兄弟姉妹、全員を引き取った後、児童玄関を通って運動場へ行く。
- ⑤出入りの車に注意して安全に退出する。